

群馬県国際理解教育

研究会だより

発行責任者 会長 石原 隆志



2023(令和5年度)

第1号

令和5年8月25日 発行

帰国教師実践報告会・在外教育施設派遣個別相談会



<石原会長の挨拶>

令和5年度帰国教師実践報告会・在外教育施設派遣個別相談会が、5月27日(土)、群馬県生涯学習センターにて実施されました。世界を混乱させた新型コロナウイルス感染症が、5月8日から感染症上の「5類」となり、社会全体が活動を取り戻そうとする中、多くの先生方にご参加頂くことができました。

今回は、昨年3月に帰国された1名の先生による現地での教育実践報告会と、在外教育施設派遣に興味のある先生方への個別相談会が実施されました。世界情勢が未だ不安定である中、海外で暮らす子どもたちのため、教育活動に取り組んでいきたいという熱意ある先生方に多くご参加頂きました。

石原会長より、コロナ禍でなかなか思うように共有することが叶わなかった派遣教師の経験や知識を、今後大いに発信しながら、群馬の子どもたちに還元して欲しいと挨拶がありました。

帰国教師実践報告会



令和5年度帰国教師実践報告会・在外教育施設派遣個別相談会が、5月27日(土)、群馬県生涯学習センターにて実施されました。世界を混乱させた新型コロナウイルス感染症が、5月8日から感染症上の「5類」となり、社会全体が活動を取り戻そうとする中、多くの先生方にご参加頂くことができました。

今回は、昨年3月にドイツ・フランクフルト日本人学校より帰国された小菅望美先生から実践報告を頂きました。派遣1年目は、コロナの影響による渡航の遅れ、オンライン授業の実施や行事の実施不可など多くのご苦労があったようです。

派遣2年目のコロナ禍は、週に2度実施しなければならなかった抗原検査などの現地生活の苦勞、現地の子どもの学習活動の制限など、不安の中でも前向きに実践に取り組んでおられたようです。派遣3年目は徐々に日常を取り戻し、やっと叶った学校行事全面実施についてなど、笑顔を交えてお話しして頂きました。

個別相談会



今回は、25名という多くの先生方に個別相談会にご参加頂きました。昨年度同様、今回も少人数に分かれて、10グループでの相談会となりました。派遣経験教師1名に対し、相談者2名で対応し、各グループとも会話が弾んでいた様子でした。

渡航までの様々な手続きや研修等の流れ、現地での生活や学校生活の様子など、参加された先生方の疑問や不安の軽減につながるよう、派遣経験教員が対応させて頂きました。



＜パネルでも派遣された在外教育施設を紹介しました＞

お帰りなさい！ ～帰国者歓迎会～



今年3月に帰国された、金井聡先生(上海日本人学校・浦東校)、木幡勇太先生(香港日本人学校・大浦校)、小菅望美先生(フランクフルト日本人学校)も参加して下さり、コロナ開け久しぶりに歓迎会を開催することができました。